

感染症発生状況

令和6年4月9日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年3月25日（月）～3月29日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 408名 【職員】 21名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 81名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（184名）、咳・鼻水（55名）、嘔気・嘔吐（31名）、下痢・腹痛（31名）

疾病別：インフルエンザ（53名）、胃腸炎（23名）、咽頭結膜熱（9名）、
溶連菌感染症（4名）

【職員】症状別：熱（8名）、頭痛（1名）

疾患別：胃腸炎（6名）、新型コロナウイルス感染症（4名）、インフルエンザ（3名）

感染症は全般的に減少しています。しかし、4月から一斉にいろいろな行事がスタートします。皆さん、感染エチケットを守り行動しましょう。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 河北地区で増加しました。

厨川地区、河南地区、都南地区で減少しました。

胃腸炎

河北地区、河南地区で増加しました。盛南地区、都南地区で減少しました。

咽頭結膜熱

河北地区、盛南地区で増加しました。都南地区で減少しました。

溶連菌感染症

河北地区で増加しました。厨川地区で減少しました。

【県の状況（3/18～3/24）】

インフルエンザは増加し、定点あたり患者数は17.87人となりました。奥州地区で警報値である30人を超えています。年齢層別では15歳未満が約8割を占めており、学校等休業措置が2件ありました。新学期になると患者が増えるおそれがあるので注意が必要です。予防対策を徹底し、症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ早めに受診しましょう。

新型コロナウイルス感染症は減少し、定点あたり患者数は9.51人となりました。県内のクラスターの発生は18件で、その内訳は、高齢者施設11件、福祉事業所3件、教育保育施設3件、医療施設1件でした。高齢者や基礎疾患のある方は注意してください。引き続き、手洗い、咳エチケット、ワクチン接種等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

咽頭結膜熱は増加し、定点あたり患者数は2.38人となりました。中部及び宮古地区で警報値である3人を超えています。発熱、咽頭炎、眼症状を主訴とする小児の急性ウイルス性感染症です。予防には患者との密接な接触を避け、タオルは共用せず、流水と石けんによる手洗いを励行することが重要です。

国内で、麻疹（はしか）の増加が懸念されています。発熱、咳、発疹等の症状がみられ、感染力が強く、海外で感染することもあり注意が必要です。予防にはワクチン接種が有効です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤル）ファックス652-3424】